

エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束フォローアップ



平成23年10月26日
ライオン株式会社

ライオングループでは、今夏（2011年7月～9月）の最大電力を昨年同時期の最大電力に対し28%以上削減することができました。

1. 各事業所での施策

- i) 東京電力管内の当社グループ事業所において輪番操業を実施。グループとしてのピーク電力の削減に取り組んだ結果、最高でも昨年同時期の最大電力11,582kWの72%（2011年8月5日15～16時）に抑えることができました。（政令で求められた15%を上回る28%以上の削減）。
- ii) 当社グループの主力工場である千葉工場では、一部設備の昼間の運転を休止し電力使用を抑制するとともに、LNG燃料のコージェネレーションシステム（発電・熱利用システム）を稼働させ、最大購入電力を対昨年ピーク比72%（28%の削減、2011年7月20日13～14時）に抑えることができました。
- iii) 全国の各事業所において、照明の間引き、空調設定温度28℃の徹底と空調運転時間の短縮、空調機内部の清掃、自動販売機・給茶機・冷蔵庫等の使用自粛などの節電対策を実施しました。
- iv) クールビズを5月1日より実施、社員の服装は軽装を認めるとともに、「チャレンジ25」夏季活動推進委員会を設置し、上記施策の他、昼休みの消灯を徹底するなど節電の推進を強化しました。
- v) 環境省の「昼も夜もライトダウン2011」に全社を挙げて参加し、電力の削減に努めました。

2. 家庭での節電の取組

- i) 環境省、経済産業省とも連携しながら、家庭での節電のための情報提供、家庭向け節電サイトの紹介と登録推奨などを行い、社員それぞれが家庭での節電を推進するよう啓発に努めました。
- ii) ライオングループ従業員を対象として、毎年実施している環境への取組に関する提案制度「エコライオン提案キャンペーン」の一環として、家庭での節電のアイデア募集コンテストも併せて実施しました。

今冬、来夏の電力の削減についても、生活必需品の安定供給を図りながら、積極的に取り組んでまいります。また当社グループでは、節水・節電につながる商品を提供することにより、引き続きご家庭での使用電力削減に向けた取組を積極的に支援してまいります。